

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	身体拘束をしないケアの実践では、玄関が2階にあり、徘徊する利用者の危険回避から出入り口の施錠解除に至っていない。	身体拘束ゼロ目標。	身体拘束についてのマニュアルを再認識する勉強会を設ける。出入り口の施錠解除について、時間解除に向けた取り組みを検討し実践する。	3カ月
2	3	運営推進会議を活かした取り組みでは、2カ月に一回の会議でサービスの報告や話し合いを行っている。地域との関係をもっと強化していきたい。	災害時の協力体制を取る。	防災訓練の時、地域住民の協力が得られる様に運営推進会議を活かした取り組みを行う。	6カ月
3	4	災害対策については、防火・防災(自然災害)マニュアルを作成し昼夜問わず避難方法を生につける訓練を実施しているが、地域との協力までに至っていない。	災害時を想定した避難訓練で、地域との協力体制を築く。	福祉の杜合同で避難訓練を実施する。民生委員に協力依頼をして地域の協力体制を築く。備蓄を確保する。	6カ月
4	6	運営に関する利用者、家族等意見の反映については、家族会や運営推進会議の参加者、面会者から直接お話しできる機会を設けているが、意見箱の活用に至っていない。	利用者家族様全員から意見や要望を聞き、運営に反映させる。	家族会の際、事前アンケートを取って意見や要望を聞く機会を設け、運営に反映させる。	3カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)